

今回は茶畑を栽培管 理し、市内では数少な い「手もみ茶」生産者の

加藤里子さんをご紹介

します。 加藤さんが手もみ茶 を始めたきっかけは、 繰り返します。日本茶は一

入間市博物館ALIT主催 のお茶大学に興味を 持って参加したことだ そうです。茶道の経験

からお茶が元々好きで、この講座を通じ手もみ茶の面白 さにのめり込みました。お茶大学には10年間通い続け、 その後は茶道場でプロ(後の師匠)から本格的に学びまし



手もみ台と茶葉

初夏が精製時期で、 加藤さんは日本茶と 和紅茶を作っていま す。畑で茶の木を育 て、収穫から精製ま で一貫して自ら手掛

日本茶は晴れた日の午前 中に茶葉を手摘みし蒸し器 で温め、蒸気を飛ばしなが ら手もみをします。これを 真夜中に無心で7~8時間



急須(日本茶)

番茶が特に柔らかく香りが良いそうです。針のように細 長く乾燥させた茶葉が、急須の中できれいな1枚の葉に 戻ると、うまくいったとうれしくなるそうです。

和紅茶は、手摘みした茶葉を40度のお湯を溜めた浴 槽の上で蒸気のみがあたるように一晩蒸し、翌日畳の上 で手もみをするという独自の方法で作ります。翌朝、家 中に広がる紅茶の香りで目覚めるのが幸せなんだとか…

完成したお茶は素材の旨味を存分に発揮し、機械乾燥 手もみ茶は春から のお茶と比べ、優しい風味の中にしっかりとしたコクが

また、加藤さんはお茶以外にも米や野菜、鶏、 を育て、自給自足の暮らしをしています。海外旅行や短 歌など趣味も幅広く、旅先で出会った食べ物を日本で再 現することも楽しみの一つだそうです。お茶作りから暮 らし全体にまで広がる加藤さんの探究心と行動力に、取 けるのがこだわりで
材を通して私自身も大きな刺激を受けました。



園長おすすめ ~シラコバト~

# 埼玉県民の鳥「シラコバト」 ~小さな鳥の数奇な物語~

11月14日は「埼玉県民の日」ですね。 県の木は「ケヤキ」、花は「サクラソウ」、そして鳥は「シ ラコバト|です。埼玉県のキャラクター[コバトン]のモデルとしてもおなじみですが、実際 にシラコバトをご覧になったことはあるでしょうか?

シラコバトは体が小さく、スリムな印象のハトの仲間です。当園では正門をくぐり、階段 を上がってすぐの左側、コバトン像のそばのケージで見ることができます。国鳥のニホンキ ジも飼育されていますが、シラコバトは木の上にとまっているのですぐに見つかります。

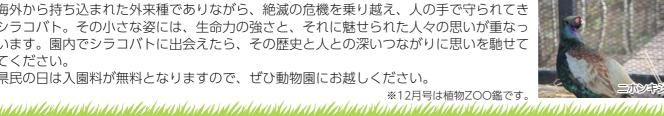
この小さな鳥の運命は江戸時代に始まります。海外から鷹狩の獲物として持ち込まれ、埼 玉に定着しました。しかし次第に数が減り、1956年には「越谷のシラコバト」として国の天 然記念物に指定。1965年には埼玉県民の鳥に選ばれました。その後は県の施設で飼育され、 2009年からは当園を含む県内5か所で飼育されています。現在、野生ではわずか数羽しか 確認できませんが、各施設の努力により繁殖は順調で、2023年には約300羽が飼育されて います。

また、シラコバトは童謡「鳩ポッポ」のモデルとも言われています。「ぽっぽっぽー」と鳴く のはドバトではなく、実はシラコバトの声なのです。当園のシラコバト舎からも、その歌声 のような鳴き声が聞こえてきます。

海外から持ち込まれた外来種でありながら、絶滅の危機を乗り越え、人の手で守られてき たシラコバト。その小さな姿には、生命力の強さと、それに魅せられた人々の思いが重なっ ています。園内でシラコバトに出会えたら、その歴史と人との深いつながりに思いを馳せて みてください。

※県民の日は入園料が無料となりますので、ぜひ動物園にお越しください。

※12月号は植物ZOO鑑です。





# 事業者フラワーサポーター

公共花壇の整備を行うボランティア「事業者フラワーサポーター」についてご紹介します。事業者フラワーサポーターは、 公共花壇の整備を通じて、市民フラワーサポーターと交流ができる、地域貢献を目的としたボランティアです。今回は、登 録いただいている株式会社花恒の従業員の皆さんにお話を伺いました。









活動を始めたきっかけは、生花店を70年営んでおり、地 域活動に協力したい思いから花いっぱい活動に参加をして いただいたとのことです。主には、事業所の近い東松山駅 花壇の整備に、毎回3~4人ご参加いただいています。活 動に参加する従業員の皆さんは「参加することで市民の皆さ んとのつながりができた。作業中も市民フラワーサポーター とコミュニケーションを取ることができてうれしい。今後 もこの活動を通じて地域の皆さんとより広くつながってい きたい」と話していました。

市は、市民や事業者の皆さんと一体となり 花いっぱい活動を通じて環境美化していきま す。市民ボランティアも募集していますので、 ご興味がある人は市™でご確認ください。



「私のまちの花いっぱい写真展」を開催します!ピオニウォーク東松 山にお立ち寄りの際はぜひご覧ください

■11月20日(木)~26日(水)

場ピオニウォーク東松山 2Fピオニコート吹き抜け付近





9月20日(土)、東平の栁澤裕梨園で第4回こども農 業塾を開催しました。おいしい梨の見分け方や梨の種 類を教わった後、6月に自分たちで袋かけをした梨を 収穫。小さかった実が大きくなり、うれしそうな表情 で収穫を楽しんでいました。梨クイズでは、保護者も 一緒に盛り上がり、秋のすてきな一日になりました。



\*( )は前月比





9月28日(日)、中通公園で「アートマルシェin高坂彫 刻プロムナード を実施しました。彫刻に触れて楽しむ 講演・鑑賞会をはじめ、アートワークショップ、プロ ムナードクイズ、軽食販売のほか、市内の彫刻作品を 巡る謎解きイベントなどを実施し、大盛況でした。

を楽しむ貴重な一日となりました。





この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真や写真データを差し上げます

人口: 91,262人 (-23)45.737人 女:45.525人 生(9月中): 49人 亡(9月中): 96人 (+25)転入等(9月中): 333人 転出等(9月中): 309人 世帯数:44,235世帯 (+ 24)

発生件数:318件※

人身事故:22件(死者:0人、けが人:27人)

物損事故:296件

※東松山警察署管内(東松山市、滑川町、川島町、吉見町)の件数

| 救急件数:493件(交通:20件、急病:313件、その他:160件)

搬送人員:415人

市内クリーンステーション設置数

2,453箇所(令和7年10月1日現在) 2,431箇所(令和6年10月1日)

クリーンステーションを適切に管理するだ めに、ごみの出し方や分別に

関するポスターやチラシをご 活用ください。

ポスター・チラシのデータはこちら▶





〒355-0065岩殿554 ♥35-1234四35-0248 開園時間等は₩をご確認ください。

